

JGSDF News Release

<https://www.mod.go.jp/gsdf/news/press/>
(お知らせ)



令和6年10月30日
陸上幕僚監部

令和6年度第4回国内における米空軍機からの降下訓練の概要について

陸上自衛隊は、島嶼部への攻撃を始めとする各種事態に実効的に対応するための能力の維持・強化を図るべく、以下のとおり令和6年度第4回国内における米空軍機からの降下訓練を実施します。

1 目 的

米空軍機を活用して固定翼機からの降下回数を増加させ、空挺作戦に必要な戦術技量の向上を図る。

2 時 期

令和6年11月7日（木）

3 場 所

習志野演習場及び米空軍横田基地

4 担任官

陸上総隊司令官 陸 将 やま ね とし かず
 山 根 寿 一

5 訓練実施部隊

第1空挺団

令和6年度第4回

国内における米空軍機からの降下訓練について

令和6年10月
防衛省

令和6年度 第4回国内における米空軍機からの降下訓練について

訓練の目的

米空軍機を活用して固定翼機からの降下回数の増加を図り、空挺作戦に必要な戦術技量の向上を図るためです。

実施場所

降下場所は、習志野演習場（千葉県）の使用を予定しています。この他、隊員を米空軍機に搭乗させるため米空軍横田基地（東京都）の使用を予定しています。

実施期間

令和6年11月7日（木）に空挺降下訓練の実施を予定しております。

訓練のポイント

- 全国各地で実施している空挺部隊の練成訓練であり、令和6年度第4回目となる本訓練は、習志野演習場にて、空挺降下訓練を行います。本訓練を習志野演習場で実施させていただくのは、通算9回目となります。（令和5年度1回目については、天候不良につき中止）
- 米空軍機から降下するのは陸上自衛隊員であり、米軍人の降下はありません。
- 訓練は、訓練における安全管理を徹底し、周辺住民の皆様の生活に影響を及ぼさないよう、配慮いたします。

令和6年度 第4回国内における米空軍機からの降下訓練について（イメージ図）



期	間	令和6年11月7日（木）
訓練実施場所		習志野演習場
参加規模	陸自	第1空挺団：降下人員：約100名 支援人員：約30名 車両約5両
	その他	米空軍機：C-130J×4機
主要訓練項目		陸自隊員による空挺降下訓練

○ 米軍横田基地～習志野演習場～米軍横田基地の経路で飛行する予定です。

空挺降下訓練



機内での降下準備



空挺降下訓練